

# 学校支援ボランティア活動報告

## 環境学習（ウミガメ講話）

5月19日、仲泊小学校5年生（22名）の環境学習において、仲泊海岸へ産卵にやってくるウミガメの保護活動を長年続けている山内輝信さんにウミガメのお話をいただきました。この日は産卵するウミガメが砂浜に上がってきた痕跡は見られませんでした、「ウミガメが産卵しやすい環境を残していくためにも、まずは自分たちができていることをしていこう」という山内さんの言葉を聞き、子どもたちは自然と砂浜のゴミ拾いを始めていました。



## 講話「パンフレットの作り方」

5月26日、恩納小学校5年生（30名）を対象に「パンフレットの作り方」の講話がありました。校外学習で得た情報を今後パンフレットにまとめていくための事前学習で、講師として恩納村文化情報センターの仲本星来さんに来ていただきました。これまでに仲本さんが作った館内掲示やイベント情報のチラシなどを例に、目に留まりやすくてわかりやすいパンフレットを作成する際のポイントについて分かりやすく説明していただきました。



## 伝統芸能鑑賞会

5月27日、うんな中学校1年生（112名）が地域を知る目的で「歌碑めぐり」を行いました。博物館学芸員の案内と説明を受け「谷茶前之碑」、「恩納松下の碑」、「恩納ナビーの碑」を見学しました。当日の学習を深める目的で、万座毛周辺活性化施設と恩納村文化協会の皆さんの協力のもと「谷茶前」・「恩納節」の演舞を披露していただきました。演者の方から鑑賞のポイントや見どころの紹介もあり、生徒たちにとってはとても学びの深い鑑賞会になりました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました！



-----「地域の子は地域で育てる」学校支援ボランティア随時募集中です！-----

お問い合わせ：恩納村学校地域協働本部（社会教育課内） ☎966-1210  
地域コーディネーター 安永